

子どもたちの健やかな発育を願って

明和町母子保健計画を策定 平成14年度～18年度の5か年計画



親子のふれあいを深める育児学級

町では、平成9年度の母子保健法および児童福祉法の改正（母子に関する身近な保健サービスを市町村へ移譲）に伴い策定した「母子保健計画（平成9年度～13年度）」を少子化社会に対応した、効果的な計画として見直しを行いました。

この計画策定に当たり、町では平成13年12月、町内に住む中学生以下の子どもを持つ世帯の親を対

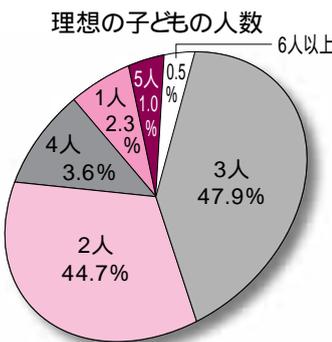
象に、住民が求める子育て支援の内容とその必要量を把握することを目的に、実態アンケート調査を実施しました。その後、皆様の貴重なご意見を活用し、懇談会・策定委員会等で検討を重ね、平成14年度から5か年計画の「明和町母子保健計画」を策定しましたのでお知らせします。なお、紙面の都合により概要を掲載しました。

アンケート回収結果

配布数 1,223
回収数（率） 919（75・1%）

Q1 子どもの人数は？

理想の子どもの人数と実際の子ども的人数で差が生じているのは、女性の社会進出・就業率が高くなり（平成9年度の調査によると専業主婦の割合が60・5%、今回の調査では41・7%）子育て・家庭生活と就業の両立の難しさが要因の1つと思われます。



町では、保育園の延長保育や学童保育を設け、共働き家庭のサポートをしています。今後も検討を重ねより良い育児環境をつくっていききたいと思います。

Q2 子育てには自信がありますか？

父母とも各回答の割合は同様の結果であり、子育てについての不安や自信は、父だから母だからということなく同じようであることが分かりました。

